

親子天体観測について おやじの会 12月定例会にて

日時 2月10日(土)(雨天曇天の場合は17日) 午後5時~8時ごろ

場所 栗ヶ沢中学校校庭

内容 2月10日には、日没ごろ(午後5時ごろか)西の空に水星と金星があります。一番星として金星が大きく輝き、その下に水星が見えると思います。水星が見える期間は年間でもとても少なく、貴重だと思います。残念ながら、2月17日になってしまうと、見えないと思います。

日がすっかり沈み、暗くなると、南の空に大きくオリオン座が見えます。オリオン座、冬の冬の大三角形、オリオン星雲などが見られると思います。よく晴れていれば、ふたご座なども確認できると思います。北の空には、北極星とカシオペアが見えると思います。北斗七星は、夜遅くなるにつれて、登ってくると思います。

そして、7時ぐらいには、東の空から、土星が登ってきます。栗中の校庭は、東側が開けていないので、何時ごろに見えるのかわかりませんが、輝いているので、登ってくればすぐに確認できると思います。土星の輪は天体望遠鏡で見えますが、私の持っている天体望遠鏡では、ほんの豆粒で、おもちゃみたいで、土星を観察して、天体観測は終わりにしたいと思います。

17日になってもほぼ同じですが、上記したように、水星は見えないと思います。

持ち物など 防寒具(天体観測はとても寒いです)

双眼鏡(倍率がよければ、オリオン星雲など見えます)

持っている人は天体望遠鏡

懐中電灯

その他 紅茶を用意するといってましたが、ポットで持ち寄りますか。お金はかかりませんが参加費はどうしますか。保険も危険なことはしないのでいらないと思いますが、どうしますか。受付とか、参加者名簿とか、いらないとは思いますが、どうしますか。